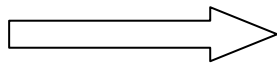


生徒が登下校しているときに地震が発生した際の対応マニュアル

(朝霞市立朝霞第五中学校)



1 安全確保
(第一次避難)

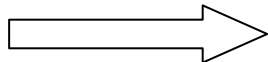


○揺れている時

- ・ 頭部保護 (カバン等を頭の上へ)
- ・ 徒歩通学者は、その場で身を低くし、自転車通学者は、自転車からすぐ降り、揺れがおさまるまで、その場にとどまる。
- ・ 建物、ブロック塀、窓ガラス、自販機、電柱などから離れる。

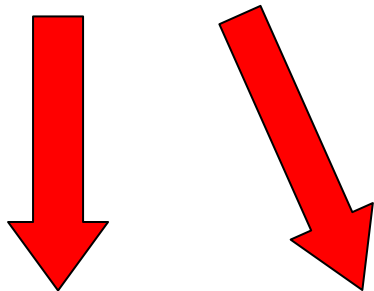
安全確認

2 避難・誘導
(第二次避難)



○避難する際

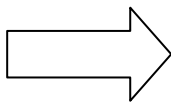
- ・ 揺れがおさまったら、状況を良く確認し、学校か自宅、近い方に避難する。
- ・ 学校・自宅へ避難が困難な場合は、公園や交番、「青少年を育成する家」、「子ども110番の家」などに避難し、周囲の大人に助けを求める。



第五中学校

生徒自宅

3 引き渡しを実施
・ 保護者へ連絡後、引き渡しカードによる確認を行う。



○引き渡し開始
教職員は、カードによる確認を行う。

○情報発信

- ①緊急連絡網 ②つつじメール
- ③防災無線 ④スマイルFM (76.7MHz)
- ⑤学校ホームページ
- ⑥災害用伝言ダイヤル (171)

4 生徒の保護の継続
(引き渡し関係者が来校できない場合は学校で保護)



- ・ 引き渡し関係者へ連絡努力
- ・ 生徒の心のケア
- ・ 飲料水、食事、衣料用品等の確保